



マレーシア航空より“Best International Airport Authority”を受賞

この度、マレーシア航空(MH)が主催する『MH ANUGERAH 2012』※がマレーシア・クアラルンプールにて開催され、同社が就航する世界 58 空港の中で、当社が『Best International Airport Authority』として国際空港として唯一の表彰を受けました。

マレーシア航空によると、当社がこれまで行ってきた積極的な集客・需要拡大活動や、地元の経済界や自治体と連携した利用促進活動等が、世界の他空港には例がない取組みであると高く評価し、今回の『Best International Airport Authority』の選定に至ったとのことでした。

マレーシア航空は、昨年 11 月より関西＝クアラルンプール線を増便デイリー化し、2012 年 12 月からは関西＝コタキナバル線(日本唯一のコタキナバル直行便)を就航させ、関西とマレーシア間のネットワークの強化を次々に図っております。

当社は、東南アジア路線の拡充に力を入れているところであり、その主要エアラインであるマレーシア航空よりこのような評価をいただいたことは大変光栄なことであり、今後ともエアラインとのパートナーシップの強化とネットワークの拡充を積極的に図ってまいります。

※ANUGERAH～マレー語で「榮譽」「表彰」を意味。



マレーシア航空 関西国際空港発着路線

関西＝クアラルンプール線(毎日就航) 機材:A330-300(283 席)

関西＝コタキナバル線 (月・木就航)機材:B737-800(160 席)

『MH ANUGERAH 2012』の詳細内容やマレーシア航空への取材は、マレーシア航空西日本地区支配人 古賀野 TEL:06-6635-3072 までお問い合わせ下さい。